

中津市議会議員 大塚 正俊

まちづくり 通 信

発行：大塚まさとし後援会 中津市新大塚町 384 TEL・Fax 0979-22-6972
 携帯 090-2508-7959 E-mail masatoshi@m-ohtsuka.com
 URL (ホームページ) <http://www.m-ohtsuka.com/>



“師走恒例の「今年の漢字」は「金」”

昨年 of 世相を漢字一文字で表す師走恒例の「今年の漢字」は、「金」に決まりました。コロナ禍で開催された東京オリンピック・パラリンピックでは、日本人選手が多数の「金」メダルを獲得しました。そのほかにも、飲食店への休業支援「金」・給付「金」、子育て世帯を対象とした臨時特別給付「金」の議論など、お「金」にまつわる話も数多く話題に上がりました。

一方、コロナ対策のための大規模な財政支出の「ツケ」は、税「金」などで払うこととなるため、どう穴埋めするのかも気になります。

とは言っても、今は一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息と「くらし・いのち・みらい」を守ることを最優先にしていく必要があります。

新年を迎え、初心を忘れず皆様方の期待と信頼に応えられるよう頑張ってまいります。



■令和3年第4回（12月）定例市議会で決まったこと。【抜粋】

令和3年第4回定例市議会は、11月29日から12月23日の25日間、開催されました。

令和3年度一般会計予算等の予算議案6件、条例議案2件、報告2件、人事案件3件、その他議案9件、意見書2件の計24件が上程され、原案どおり可決しました。また、継続審査となっていた令和2年度一般会計決算等の認定議案12件も可決しました。

1. 令和3年度一般会計補正予算（第6・7・8・9号）；補正額17億6392万円

（補正後予算額450億7059万円）

□プレミアム商品券・食事券事業；1億7000万円

- ・新型コロナウイルス感染症の影響で停滞している地域経済の再活性化を図るため、中津商工会議所が発行する商品券等のプレミアム分（商品券20%、食事券30%）と事務経費等を補助
- ・商品券；販売金額6億円（申込金額8億2085万円）
- ・食事券；販売金額1億円（申込金額1億6299万円）

□障害児通所給付事業；6321万円

- ・利用者数等の増加及び3歳未満児利用者負担無償化（令和3年4月より適用）に伴う補正



□市町村営急傾斜地崩壊対策事業；1900 万円

- ・ 耶馬溪町岩屋地区の急傾斜地崩壊対策工事の追加に伴う補正（2 ヶ所→3 ヶ所）

□砂防事業；370 万円

- ・ 県が実施する急傾斜地崩壊対策事業に対する市負担金
- ・ 事業箇所の追加（本耶馬溪町落合・東谷地区、耶馬溪町平田・大島地区）に伴う補正（8 ヶ所→12 ヶ所）

□子育て世帯への臨時特別給付金事業；15 億 553 万円

- ・ 対象者；18 歳以下の児童（H15.4.2～R4.3.31 生れ）を持つ子育て世帯（児童を養育している者の年収が 960 万円以上の世帯を除く。）

- ・ 対象児童（15,022 人）に 10 万円/人を支給

□指定ごみ袋製造等委託料；限度額 2 億 1061 万円以内

- ・ 債務負担行為；令和 6 年度まで
- ・ 令和 4 年 9 月より指定ごみ袋を導入することに伴うごみ袋製造等に係る委託費

□おおいた消防指令センターシステム整備委託料；限度額 5 億円以内

- ・ 債務負担行為；令和 6 年度まで、
- ・ 令和 6 年度より大分県内で運用開始となる消防指令業務の共同運用に係る整備委託費



急傾斜地崩壊対策事業

対象 18歳以下の子どもがいる世帯

現金
対象児童 1人あたり **10万円** を支給します

児童手当の受給世帯	申請不要で支給 12月27日(月)
高校生のみの世帯 保護者が公務員の世帯	申請が必要 申請受付後随時

申請期限：令和4年3月31日（土曜日）まで

子育て世帯への臨時特別給付金

2. 条例の改正（抜粋）

□中津市国民健康保険条例の一部改正

- ・ 出産育児一時金の引き上げ（40 万 4000 円⇒40 万 8000 円）

3. 「大分市と中津市との消防指令業務に係る事務の委託に関する規約」について

現在、大分県内の各消防本部で行っている 119 番通報の受信から出動指令を発するまでの業務等を他の消防本部と一元化し、大分市が設置する消防指令センターにおいて運用を行うためのもの。（令和 6 年度運用開始を予定）



消防指令センターシステムのイメージ

4. 中津市教育委員会委員の任命

□中山 賢一さん（70 歳、沖代町 2 丁目在住、元教員）

5. 工事請負契約の締結 『市営野田高山住宅建築工事（場所；中津市大字犬丸地内）』

- ・ 契約金額；2 億 1065 万円
- ・ 契約の相手方；伸和、M・Z E C 建設工事共同企業体
- ・ 工事の概要；建築一式工事（木造平屋建て 3 D K 13 戸、延床面積 893.49 m²）

6. 意見書

- ・ 大雨などによる災害対策充実強化についての意見書【可決】
- ・ 地球温暖化に伴う気候変動下における持続可能な営農支援を求める意見書【可決】

12 月議会の一般質問の概要

■私は、一般質問で以下の項目について執行部の考え方を質しました。

1. 待ったなし！地球温暖化対策～できることから始めよう～

- ①地球温暖化の防止に向けた市長の決意
- ②2050 年における削減目標と目標達成に向けたロードマップ
- ③2030 年度までの具体的な取り組み
- ④中津市地域新エネルギービジョンの推進
- ⑤太陽光発電パネルや蓄電池整備の推進
- ⑥電気自動車の普及と公用車への配備
- ⑦住宅、建築物の省エネ化
- ⑧環境省の地域脱炭素移行、再エネ推進交付金への対応



2. 浸水被害の早期解消に向けて

- ①浸水被害のない安全、安心なまちづくりに向けた市長の決意
- ②公共下水道の目的と雨水対策が遅れた理由
- ③道路冠水や住宅浸水被害状況の把握
- ④道路冠水解消に向けた対策と必要な事業費、事業計画年次
- ⑤今後の雨水幹線等の整備に向けて
- ⑥浸水被害の解消に向けた財源の確保

1. 待ったなし！地球温暖化対策～できることから始めよう～（抜粋）

〔情勢〕2020 年、世界の平均気温が産業革命前から 1.2℃上昇し、史上最高を記録しました。

地球温暖化によってグリーンランドの氷床が大量に溶け、森林火災が頻発するなど、人類生存の危機を迎えようとしています。

これらの甚大な被害を避けるためには、平均気温の上昇を産業革命前から 1.5℃に抑える必要があとと言われています。私たちに求められているのは、温室効果ガスの排出を 2030 年までに半減し、2050 年には実質ゼロにすることです。未来への分岐点である 2030 年まであと 8 年。中津市として、できることから始めていく必要があります。



（1）中津市地域新エネルギービジョンの推進

＜質問＞地球温暖化防止に向けて、再生可能エネルギーの普及促進が急務と考えます。

そこで、小型風力発電、小水力発電、バイオマス発電、太陽光発電等の整備状況と今後の取組み方針について伺います。

【答弁】市の公共施設では、太陽光発電設備を設置している施設は29施設、市民病院に太陽光と風力を利用したハイブリッド街路灯3基、中津終末処理場に小型風力発電設備 1 基とガス発電設備 1 基を整備しています。

2050 年カーボンニュートラルを実現するためには、省エネルギーと併せて、再生可能エネルギーの導入を推進していくことも必要だと考えています。

＜質問＞特に電力需要の大きい焼却施設については、CO2 削減対策を実施する必要があります。そこで、今後の建て替えに向けたごみ発電の検討について伺います。

【答弁】現在、クリーンプラザの基幹改良工事において、CO2 削減に向けた LED 照明や省エネルギー電動機等による省エネルギー化を進めています。

次期の廃棄物処理施設においても、ごみ減量と並行して CO2 の排出抑制や発電、熱利用を図り、環境への負荷を抑える処理を検討して行く予定です。

（２）太陽光発電パネルや蓄電池整備の推進

＜質問＞国の新たな方針では、国や地方公共団体の公共施設には、太陽光発電設備の設置を一般化するとされました。設置の義務化にまでは至りませんでした。が、「可能な限りの太陽光発電設備の設置を推進」という強い表現が用いられた点が特徴的です。

この方針を踏まえた公共施設の太陽光パネルや蓄電池の設置方針について伺います。



中津市清掃センターの太陽光パネル

【答弁】市では、これまで太陽光発電設備・蓄電池の設置については、環境面及びコスト面から導入を検討し、整備を行ってきました。

今後の太陽光発電設備・蓄電設備の導入にあたっては、国の補助制度を活用して取り組みたいと考えています。

（３）電気自動車の普及と公用車への配備

＜質問＞市の公用車には、電気自動車が１台も配備されていません。国は地球温暖化防止に向けて新たな補助金制度を創設する予定です。まずは公用車から電気自動車を配備すべきと考えますが如何ですか。

【答弁】国が進めるカーボンニュートラルの実現やゼロカーボンドライブの普及により、今後、電気自動車の普及が見込まれ、本市においても配備の検討が必要だと考えています。

その中で、電気自動車購入に係る補助制度など今後の国の動向を注視するとともに、電気自動車の普及状況やインフラの整備状況などを見極めていきます。

＜質問＞火力発電所の電気で電気自動車を充電しても CO2 削減効果がありません。太陽光発電・蓄電池設備とのセットでの充電設備の整備が必要です

電気自動車の普及に向けて、観光地や市役所、公共的施設等に太陽光による充電施設を整備すべきと考えますが如何ですか。

【答弁】市内の電気自動車充電設備は17か所（道の駅なかつ、道の駅耶馬トピア、道の駅やまくにの3か所のほか、自動車販売店の7か所、ショッピングセンターなどの7か所）となっています。



ソーラーカーポートEV充電ステーション

公共施設等への太陽光による充電設備の整備については、電気自動車の普及状況や民間事業者での充電設備の整備状況などを見極めていく必要があります。

(4) 住宅、建築物の省エネ化

＜質問＞国の新たな方針で、公的機関の住宅・建築物についても徹底した省エネ対策・再エネ導入拡大に率先的に取り組む方針が出されました。

そこで、国の新たな補助金を活用した公共施設の ZEB（ゼロエネルギービル）基準相当の省エネ対応への改修の考え方を伺います。

【答弁】これまで公共施設の省エネ化として、断熱性の高いペアガラス、高効率の空調機・給湯設備、LED照明などの採用に努めてきました。

脱炭素社会に向けて、公共施設における役割を把握し、省エネ対策・再エネ導入に取り組んでいきたいと考えています。



8月に冠水した一ツ松の道路

2. 浸水被害の早期解消に向けて（抜粋）

〔情勢〕近年、短時間に集中的、局地的に発生する大雨（いわゆるゲリラ豪雨）が頻発しており、急な河川の増水による氾濫や内水による浸水被害が発生しています。

このような都市型水害から、市民の生命・財産を守るには、雨水を排水する管渠やポンプ場などの施設整備を着実に推進する必要があります。

(1) 道路冠水解消に向けた対策と必要な事業費、事業計画年次

＜質問＞8月の豪雨によって冠水した「上宮永、豊陽交差点、中央町1丁目、沖代町1丁目、沖代郵便局前、小楠コミュニティーセンター、中津中学校、東浜、東九州短期大学前、大悟法、新大塚、大塚、東龍谷高校東側、相原、古城の坂」の冠水解消に必要な事業費と事業計画年次について伺います。

【答弁】「中津市公共下水道事業計画書」により事業費を算定すると、管渠約180億円、ポンプ場約100億円となり、合計280億円となります。（用地費等を除く）

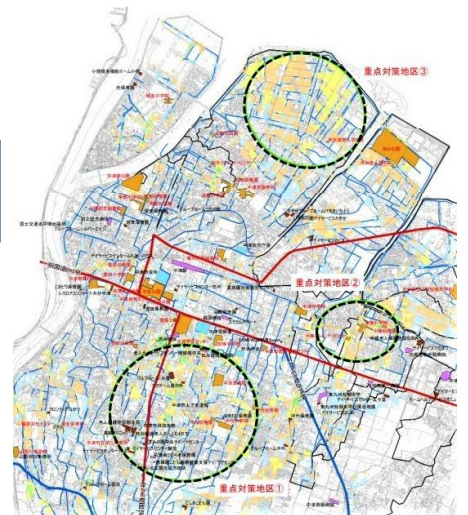
雨水対策基本計画における3つの重点対策地区（豊田・沖代・小楠・北部校区）以外の箇所については、重点対策地区の事業の目途が付き次第、関係各部署と協議し、対策が必要な箇所については、順次事業化していくように考えています。

(2) 浸水被害の解消に向けた財源の確保

＜質問＞雨水対策基本計画における3つの重点対策地区（右図丸囲み）の総事業費と事業計画年次について伺います。

【答弁】3つの重点対策地区の総事業費は、約50億（管渠費17億、ポンプ場建設費33億円）となります。

主たる事業である「角木雨水ポンプ場の完成予定は令和7年度」、「牛神・湯屋雨水幹線の完成予定は令和6年度」、「一ツ松地域の浸水対策の完成予定は令和5年度」を予定しています。



＜質問＞これまで、下水道事業会計では毎年10億円前後の建設改良費で汚水幹線整備や処理場の増改築を進めてきました。豪雨による浸水被害を早期に解消するため、追加の財源を確保すべきと考えますが如何ですか。

【答弁】下水道事業は、独立した地方公営企業として経営しています。今後も、地方公営企業繰出基準に基づいた一般会計からの繰出しを行えるよう、財源確保を図ります。

活動日誌 主な活動の一部をご紹介します。

10月2日(土)	地元平成会10月例会
10月3日(日)	新大塚広場・道路清掃活動、薬師寺秋彼岸法要
10月4日(月)	決算委員会(総務企画消防委員会)
10月5日(火)	決算委員会(教育産業建設委員会)
10月6日(水)	決算委員会(厚生環境委員会)
10月7日(木)	決算委員会(厚生環境委員会)
10月10日(日)	北部校区自主防災会役員会、地元八社神社・新大塚老人憩いの家清掃活動
10月13日(水)	中津市自治研センター理事会&ミニ研
10月15日(金)	まちなみ歴史探検(豊田小6年生)街並みガイド
10月17日(日)	新大塚町防犯パトロール
10月21日(木)	相原地区水路改修現地調査、三光コスモス園現地調査
10月23日(土)	新大塚町秋祭り(神事のみ)、高校生と議会との意見交換会
10月24日(日)	やまにかかりワールド&軽トラ市
10月29日(金)	中津市都市計画審議会
11月2日(火)	まちなみ歴史探検(耶馬溪連合小6年生)街並みガイド、地域福祉活動計画作業部会
11月3日(水)	中津市歴史博物館(なかはく)「ひたすら古墳を愛でる展」
11月5日(金)	NPO法人なかつ耶馬溪活き域きネット役員会、中津市職労青年部定期大会
11月8日(月)	人権を守る市民の集い、会派打合せ
11月9日(火)	まちなみ歴史探検(南部小6年生)街並みガイド
11月10日(水)	まちなみ歴史探検(三光連合小6年生)街並みガイド、中津市自治研センター学習会
11月15日(月)	12月議会一般質問通告書提出、会派打合せ
11月20日(土)	北部校区なごさサロン、トライドリームカップ2021出店
11月21日(日)	新大塚町防犯パトロール、北部校区自主防災会研修会
11月22日(月)	12月議会招集・議案発送、県政市政対策会議
11月24日(水)	中津市職労定期大会、2022年度当初予算編成に関わる中津市長要請
11月25日(木)	まちなみ歴史探検(如水小6年生)街並みガイド
11月26日(金)	中津地区平和運動センター定期大会、飲食業組合と議会との意見交換会
11月27日(土)	青の洞門を青に染めるプロジェクト「ネモフィラ種まき」、耶馬溪ダムもみじウオーキング
11月29日(月)	12月議会開会、総務企画消防委員会協議会、会派打合せ
11月30日(火)	地域福祉活動計画作業部会
12月1日(水)	なかはく「糸園和三郎展」、蟬瀬川左岸樹木伐採現場調査
12月6日(月)	12月議会一般質問
12月7日(火)	12月議会一般質問、中津商工会議所会員交流会
12月8日(水)	12月議会一般質問
12月9日(木)	12月議会一般質問、議案質疑
12月10日(金)	まちなみ歴史探検(鶴居小6年生)街並みガイド、あの日を忘れない12・8平和学習会
12月12日(日)	地元新大塚町自治会役員会
12月14日(火)	12月議会議案質疑、市議会全員協議会、地域福祉活動計画作業部会
12月15日(水)	12月議会議案質疑、常任委員会(総務企画消防委員会)
12月16日(木)	常任委員会(厚生環境委員会)
12月17日(金)	常任委員会(教育産業建設委員会)
12月18日(土)	北部校区なごさサロン
12月19日(日)	地元八社神社清掃活動・門松奉納、防犯パトロール、明蓮寺大掃除
12月21日(火)	12月議会自由討議
12月23日(木)	12月議会最終日
12月25日(土)	農家民泊「みどりさん家」餅つき大会
12月29日(水)	明蓮寺餅つき
12月31日(金)	地元八社神社元旦祭



新大塚広場・道路清掃活動



まちなみ歴史探検



ひたすら古墳を愛でる展



トライドリームカップ



ネモフィラ種まき



糸園和三郎展

◆活動報告は、ホームページに、詳しく掲載しています。

<http://www.m-ohtsuka.com/> 又は大塚正俊のツイッターで検索して下さい。

編集後記(ひとりごと) 今年2月で還暦を迎えます。人生100年時代と言われる今、還暦は人生の振り返り地点です。これからの後半戦は追い越し車線を若い人に譲り、社会の流れを阻害しないようにゆっくり登坂車線を着実に歩いていきたいと思います。(まさとし)